



# 輝け！北っ子！

文責：校長 大内雅之

## +αの行動

### ～楽しさは元気の源～

No. 107号で、朝の活動が6年生から5年生にバトンタッチされたことを紹介しましたが、そんな5年生の活動の中でとっても楽しい+αを見つけましたので紹介します。

いつものように「北小の朝を元気にし隊」の活動をしていると、なんかごそごと準備し始める5年生がいました。何が始まるのかと思えば、「おかめ／鬼」のお面をつけてあいさつをはじめたのです。

私もびっくりしましたが、同時に素晴らしいと思いました。何せそれを見た人が「笑顔」になる楽しさがあるからです。どうしてお面をつけようと思ったのか、本人に聞いてみると「学級のうけがよかったので、朝のあいさつでやったら受けるかなと。全校生がおもしろがって、元気になったらいいなと思ったので」と言っていました。そんなに深くは考えていないかも知れませんが、行動の判断基準を「楽しさ／おもしろさ」に置き、行動していることは本当にすごいことだと感じています。いいなと思っても、最後の一步、行動に移す段階で躊躇してしまうことはよくあることですが、その壁を全く感じずに行動に移してしまう行動力、自己表出も大きな魅力です。子どもたちは創造力の宝庫。学校側が「おいおい、そこまではちょっと・・・」とストップをかけるような行動力のある子どもたちが増えてくることを期待しています。



## 北っ子のがんばり～賞状伝達～

3日、学校に届いた賞状の伝達をお昼の時間を使ってテレビ放送で行いました。+αの行動が結果に結びついたものと考えます。おめでとうございます。(敬称 略)

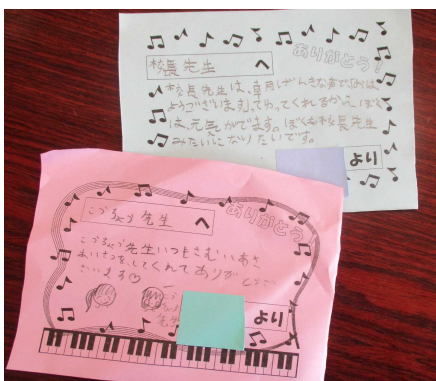
【二本松市教育委員会 読書賞】

- 1年…高橋 杏奈 2年…安田 ゆめ 3年…若松 璃乃
- 4年…齋藤 凜恋 5年…渡辺 華菜
- 6年…齋藤 小雪里 (最優秀賞)



## 心が温かくなる ありがとうカード ～集会委員会さん素敵な活動ありがとう～

児童会の集会委員会の企画で3月から「ありがとうカード」の取り組みがスタートしました。3月を「ありがとう月間」と定め、これまでお世話になった人へありがとうカードを書いて渡そうという取り組みです。さっそく、校長室にも届けに来てくれた子どもたちがいました。本当にうれしかったです。励みになります。自分がした行動が相手に届き、感謝の言葉をいただく。温かい心の交流が生まれていることを考えるだけでなんとなく優くなる自分がいるように思いました。素敵な企画を考え、実行してくれた集会委員会さん ありがとう。



保護者の皆様からの声をお待ちしています。

～学校に対するご意見・ご感想等お気軽にお寄せください(または [assist.nihonmatsukita-e@fcs.ed.jp](mailto:assist.nihonmatsukita-e@fcs.ed.jp) まで)～

..... 切り取り線 .....